

有事のときは自国ファーストで日本の強みである人と技術を守れ。

国際ジャーナリスト
堤 未果氏



堤 未果氏

有事の時代に適した政策なのか
堤さんの著作『日本が売られる(幻冬舎)』と『政府は必ず嘘をつく』(KADOKAWA)を読んだことがあり、新聞テレビで触れられていない政策の落とし穴や政府に対するライナ侵攻などに驚かされました。今は、コロナ禍やウクライナ侵攻など、数年前には予想できなかった事態が相次ぐ混沌の時代です。そこで役立つヒントを対談でお聞きできればと思っております。

堤 はい、あの発言は炎上してしまいましたね。日銀の株式の55%を政府が所有していることや、国債の利払いと償還義務がなく、役員人事と予算の承認権を政府が握っているなどの仕組みを指して「子会社」という表現をされたのですが、そもそも副会長が今仰った9年の日銀法改正の目的だった「中央銀行の独立性」自体だとも思います。人事一つとっても、日銀の場合は政策委員(9名全員を政府が任命する)に大規模な緊急予算を組んだのに対し、日本だけが唯一、その「政府の借金問題解決」の方を優先していたのが印象的でした。困窮する国内事業者を助ける緊急予算措置や消費税減税要求が与野党から出ているか、女性の良さを生かしているか、という別問題ですね。

堤 はい、あの発言は炎上してしまいましたね。日銀の株式の55%を政府が所有していることや、国債の利払いと償還義務がなく、役員人事と予算の承認権を政府が握っているなどの仕組みを指して「子会社」という表現をされたのですが、そもそも副会長が今仰った9年の日銀法改正の目的だった「中央銀行の独立性」自体だとも思います。人事一つとっても、日銀の場合は政策委員(9名全員を政府が任命する)に大規模な緊急予算を組んだのに対し、日本だけが唯一、その「政府の借金問題解決」の方を優先していたのが印象的でした。困窮する国内事業者を助ける緊急予算措置や消費税減税要求が与野党から出ているか、女性の良さを生かしているか、という別問題ですね。

堤 はい、あの発言は炎上してしまいましたね。日銀の株式の55%を政府が所有していることや、国債の利払いと償還義務がなく、役員人事と予算の承認権を政府が握っているなどの仕組みを指して「子会社」という表現をされたのですが、そもそも副会長が今仰った9年の日銀法改正の目的だった「中央銀行の独立性」自体だとも思います。人事一つとっても、日銀の場合は政策委員(9名全員を政府が任命する)に大規模な緊急予算を組んだのに対し、日本だけが唯一、その「政府の借金問題解決」の方を優先していたのが印象的でした。困窮する国内事業者を助ける緊急予算措置や消費税減税要求が与野党から出ているか、女性の良さを生かしているか、という別問題ですね。

堤 はい、あの発言は炎上してしまいましたね。日銀の株式の55%を政府が所有していることや、国債の利払いと償還義務がなく、役員人事と予算の承認権を政府が握っているなどの仕組みを指して「子会社」という表現をされたのですが、そもそも副会長が今仰った9年の日銀法改正の目的だった「中央銀行の独立性」自体だとも思います。人事一つとっても、日銀の場合は政策委員(9名全員を政府が任命する)に大規模な緊急予算を組んだのに対し、日本だけが唯一、その「政府の借金問題解決」の方を優先していたのが印象的でした。困窮する国内事業者を助ける緊急予算措置や消費税減税要求が与野党から出ているか、女性の良さを生かしているか、という別問題ですね。

堤 はい、あの発言は炎上してしまいましたね。日銀の株式の55%を政府が所有していることや、国債の利払いと償還義務がなく、役員人事と予算の承認権を政府が握っているなどの仕組みを指して「子会社」という表現をされたのですが、そもそも副会長が今仰った9年の日銀法改正の目的だった「中央銀行の独立性」自体だとも思います。人事一つとっても、日銀の場合は政策委員(9名全員を政府が任命する)に大規模な緊急予算を組んだのに対し、日本だけが唯一、その「政府の借金問題解決」の方を優先していたのが印象的でした。困窮する国内事業者を助ける緊急予算措置や消費税減税要求が与野党から出ているか、女性の良さを生かしているか、という別問題ですね。

堤 はい、あの発言は炎上してしまいましたね。日銀の株式の55%を政府が所有していることや、国債の利払いと償還義務がなく、役員人事と予算の承認権を政府が握っているなどの仕組みを指して「子会社」という表現をされたのですが、そもそも副会長が今仰った9年の日銀法改正の目的だった「中央銀行の独立性」自体だとも思います。人事一つとっても、日銀の場合は政策委員(9名全員を政府が任命する)に大規模な緊急予算を組んだのに対し、日本だけが唯一、その「政府の借金問題解決」の方を優先していたのが印象的でした。困窮する国内事業者を助ける緊急予算措置や消費税減税要求が与野党から出ているか、女性の良さを生かしているか、という別問題ですね。

堤 はい、あの発言は炎上してしまいましたね。日銀の株式の55%を政府が所有していることや、国債の利払いと償還義務がなく、役員人事と予算の承認権を政府が握っているなどの仕組みを指して「子会社」という表現をされたのですが、そもそも副会長が今仰った9年の日銀法改正の目的だった「中央銀行の独立性」自体だとも思います。人事一つとっても、日銀の場合は政策委員(9名全員を政府が任命する)に大規模な緊急予算を組んだのに対し、日本だけが唯一、その「政府の借金問題解決」の方を優先していたのが印象的でした。困窮する国内事業者を助ける緊急予算措置や消費税減税要求が与野党から出ているか、女性の良さを生かしているか、という別問題ですね。

堤 はい、あの発言は炎上してしまいましたね。日銀の株式の55%を政府が所有していることや、国債の利払いと償還義務がなく、役員人事と予算の承認権を政府が握っているなどの仕組みを指して「子会社」という表現をされたのですが、そもそも副会長が今仰った9年の日銀法改正の目的だった「中央銀行の独立性」自体だとも思います。人事一つとっても、日銀の場合は政策委員(9名全員を政府が任命する)に大規模な緊急予算を組んだのに対し、日本だけが唯一、その「政府の借金問題解決」の方を優先していたのが印象的でした。困窮する国内事業者を助ける緊急予算措置や消費税減税要求が与野党から出ているか、女性の良さを生かしているか、という別問題ですね。

堤 はい、あの発言は炎上してしまいましたね。日銀の株式の55%を政府が所有していることや、国債の利払いと償還義務がなく、役員人事と予算の承認権を政府が握っているなどの仕組みを指して「子会社」という表現をされたのですが、そもそも副会長が今仰った9年の日銀法改正の目的だった「中央銀行の独立性」自体だとも思います。人事一つとっても、日銀の場合は政策委員(9名全員を政府が任命する)に大規模な緊急予算を組んだのに対し、日本だけが唯一、その「政府の借金問題解決」の方を優先していたのが印象的でした。困窮する国内事業者を助ける緊急予算措置や消費税減税要求が与野党から出ているか、女性の良さを生かしているか、という別問題ですね。



国際ジャーナリスト

堤 未果氏

つづみみか。東京生まれ。ニューヨーク州立大学国際関係論学科卒業、ニューヨーク市立大学大学院国際関係論学科修士課程修了。国連、アムネスティ・インターナショナルNY支局員、米国野村證券を経て現職。日本と米国を往来しながら両国の政治、経済、医療、教育、農政、公共政策、エネルギーなどをテーマにした緻密な調査報道と講演を続け、TV、ラジオ、各種メディアで発言。『報道が教えてくれないアメリカ弱者革命』(海鳴社)で日本ジャーナリスト会議黒田清新人賞、『ルボ 貧困大国アメリカ』(岩波新書)で第56回日本エッセイスト・クラブ賞受賞、中央公論新書大賞2009をW受賞。同シリーズは80万部突破。『日本が売られる』(幻冬舎)は20万部超のベストセラー。昨年8月に刊行した『デジタル・ファシズム』(NHK出版)は発売3カ月で15万部を突破する等話題に。多数の著書は海外でも翻訳されている。ネット番組「月刊アンダーワールド」キャスター。

堤 はい、あの発言は炎上してしまいましたね。日銀の株式の55%を政府が所有していることや、国債の利払いと償還義務がなく、役員人事と予算の承認権を政府が握っているなどの仕組みを指して「子会社」という表現をされたのですが、そもそも副会長が今仰った9年の日銀法改正の目的だった「中央銀行の独立性」自体だとも思います。人事一つとっても、日銀の場合は政策委員(9名全員を政府が任命する)に大規模な緊急予算を組んだのに対し、日本だけが唯一、その「政府の借金問題解決」の方を優先していたのが印象的でした。困窮する国内事業者を助ける緊急予算措置や消費税減税要求が与野党から出ているか、女性の良さを生かしているか、という別問題ですね。

堤 はい、あの発言は炎上してしまいましたね。日銀の株式の55%を政府が所有していることや、国債の利払いと償還義務がなく、役員人事と予算の承認権を政府が握っているなどの仕組みを指して「子会社」という表現をされたのですが、そもそも副会長が今仰った9年の日銀法改正の目的だった「中央銀行の独立性」自体だとも思います。人事一つとっても、日銀の場合は政策委員(9名全員を政府が任命する)に大規模な緊急予算を組んだのに対し、日本だけが唯一、その「政府の借金問題解決」の方を優先していたのが印象的でした。困窮する国内事業者を助ける緊急予算措置や消費税減税要求が与野党から出ているか、女性の良さを生かしているか、という別問題ですね。

堤 はい、あの発言は炎上してしまいましたね。日銀の株式の55%を政府が所有していることや、国債の利払いと償還義務がなく、役員人事と予算の承認権を政府が握っているなどの仕組みを指して「子会社」という表現をされたのですが、そもそも副会長が今仰った9年の日銀法改正の目的だった「中央銀行の独立性」自体だとも思います。人事一つとっても、日銀の場合は政策委員(9名全員を政府が任命する)に大規模な緊急予算を組んだのに対し、日本だけが唯一、その「政府の借金問題解決」の方を優先していたのが印象的でした。困窮する国内事業者を助ける緊急予算措置や消費税減税要求が与野党から出ているか、女性の良さを生かしているか、という別問題ですね。

堤 はい、あの発言は炎上してしまいましたね。日銀の株式の55%を政府が所有していることや、国債の利払いと償還義務がなく、役員人事と予算の承認権を政府が握っているなどの仕組みを指して「子会社」という表現をされたのですが、そもそも副会長が今仰った9年の日銀法改正の目的だった「中央銀行の独立性」自体だとも思います。人事一つとっても、日銀の場合は政策委員(9名全員を政府が任命する)に大規模な緊急予算を組んだのに対し、日本だけが唯一、その「政府の借金問題解決」の方を優先していたのが印象的でした。困窮する国内事業者を助ける緊急予算措置や消費税減税要求が与野党から出ているか、女性の良さを生かしているか、という別問題ですね。

堤 はい、あの発言は炎上してしまいましたね。日銀の株式の55%を政府が所有していることや、国債の利払いと償還義務がなく、役員人事と予算の承認権を政府が握っているなどの仕組みを指して「子会社」という表現をされたのですが、そもそも副会長が今仰った9年の日銀法改正の目的だった「中央銀行の独立性」自体だとも思います。人事一つとっても、日銀の場合は政策委員(9名全員を政府が任命する)に大規模な緊急予算を組んだのに対し、日本だけが唯一、その「政府の借金問題解決」の方を優先していたのが印象的でした。困窮する国内事業者を助ける緊急予算措置や消費税減税要求が与野党から出ているか、女性の良さを生かしているか、という別問題ですね。

景気低迷、財政赤字の累積などによって、日本では長らく国力が毀損され続けています。そこに、新型コロナウイルス感染症の蔓延、ロシアのウクライナ侵攻、直近ではこれらによる円安の急進と物価高が加わり、国難はマックスレベルに近づいているのではないかと私は感じています。

一方、企業経営や国民生活が脅かされているにもかかわらず、政府が有効な手立てを講じているようには見えません。行き過ぎたグローバル化の反動とも言える負の連鎖をどう断ち切っているのですが、いまだ心強い言動は聞こえてこず、逆に不信が募るばかりです。

諸事情により「リモート」となりましたが、今回、対談をお願いした堤未果さんは、日米の政治・経済・行政に詳しい気鋭のジャーナリストです。日本が再浮上するために今すぐ是正に手を着けるべき問題は何か、堤さんに尋ねました。読者の皆さんが現状認識を改めるきっかけになれば、幸いです。

欧州で女性登用が進んだ理由

日本の国際競争力の源泉ですからね、心配になります。ここで、二つのことについて質問させてください。まずは女性登用についてです。

テレビに映るロシアや北朝鮮の政権幹部に女性の姿を見ることはまずありません。一方、G7の国々、例えばドイツ、フランス、英国では閣僚に女性が多かるといって、わが国はどうかという非常に少ない。まるで、ロシア、北朝鮮のようです。

質問の二つ目は、日本の人口減少についてです。総務省が発表した人口推計によると、2021年10月時点の総人口は、前年比で64万4000人減少しています。比較可能な1950年以降で過去最大の落ち込みと報道されています。

堤 ええ、そうですね。私が入っている金沢市は人口約46万人なのですが、毎年、金沢を超える規模の都市が消失していくと考えると、やはり日本は大丈夫かという気になります。

堤 日本が持っている貴重なものをしっかりと守り、そこを充実させることで経済を回していく発想に転換することは、未来にいくつもの希望を見られます。コロナ禍で日本各地の頑張る人々を取材しながら、有事とは苦しいだけでなく、普段気づかない宝物が見えてくる貴重な機会もあるのだ、と私の方が気づかされました。先ほども申し上げたように、お金で買えない、簡単に奪われないもの、目に見えない日本の宝物を、私一人一人が再確認し、しっかりと守り充実させていく。そこに未来のための投資をしていくことで、国の力を高めていく。私たちは、今、そんな時代に入ったように思います。

堤 日本が持っている貴重なものをしっかりと守り、そこを充実させることで経済を回していく発想に転換することは、未来にいくつもの希望を見られます。コロナ禍で日本各地の頑張る人々を取材しながら、有事とは苦しいだけでなく、普段気づかない宝物が見えてくる貴重な機会もあるのだ、と私の方が気づかされました。先ほども申し上げたように、お金で買えない、簡単に奪われないもの、目に見えない日本の宝物を、私一人一人が再確認し、しっかりと守り充実させていく。そこに未来のための投資をしていくことで、国の力を高めていく。私たちは、今、そんな時代に入ったように思います。

堤 日本が持っている貴重なものをしっかりと守り、そこを充実させることで経済を回していく発想に転換することは、未来にいくつもの希望を見られます。コロナ禍で日本各地の頑張る人々を取材しながら、有事とは苦しいだけでなく、普段気づかない宝物が見えてくる貴重な機会もあるのだ、と私の方が気づかされました。先ほども申し上げたように、お金で買えない、簡単に奪われないもの、目に見えない日本の宝物を、私一人一人が再確認し、しっかりと守り充実させていく。そこに未来のための投資をしていくことで、国の力を高めていく。私たちは、今、そんな時代に入ったように思います。

堤 日本が持っている貴重なものをしっかりと守り、そこを充実させることで経済を回していく発想に転換することは、未来にいくつもの希望を見られます。コロナ禍で日本各地の頑張る人々を取材しながら、有事とは苦しいだけでなく、普段気づかない宝物が見えてくる貴重な機会もあるのだ、と私の方が気づかされました。先ほども申し上げたように、お金で買えない、簡単に奪われないもの、目に見えない日本の宝物を、私一人一人が再確認し、しっかりと守り充実させていく。そこに未来のための投資をしていくことで、国の力を高めていく。私たちは、今、そんな時代に入ったように思います。

堤 日本が持っている貴重なものをしっかりと守り、そこを充実させることで経済を回していく発想に転換することは、未来にいくつもの希望を見られます。コロナ禍で日本各地の頑張る人々を取材しながら、有事とは苦しいだけでなく、普段気づかない宝物が見えてくる貴重な機会もあるのだ、と私の方が気づかされました。先ほども申し上げたように、お金で買えない、簡単に奪われないもの、目に見えない日本の宝物を、私一人一人が再確認し、しっかりと守り充実させていく。そこに未来のための投資をしていくことで、国の力を高めていく。私たちは、今、そんな時代に入ったように思います。

堤 日本が持っている貴重なものをしっかりと守り、そこを充実させることで経済を回していく発想に転換することは、未来にいくつもの希望を見られます。コロナ禍で日本各地の頑張る人々を取材しながら、有事とは苦しいだけでなく、普段気づかない宝物が見えてくる貴重な機会もあるのだ、と私の方が気づかされました。先ほども申し上げたように、お金で買えない、簡単に奪われないもの、目に見えない日本の宝物を、私一人一人が再確認し、しっかりと守り充実させていく。そこに未来のための投資をしていくことで、国の力を高めていく。私たちは、今、そんな時代に入ったように思います。

堤 日本が持っている貴重なものをしっかりと守り、そこを充実させることで経済を回していく発想に転換することは、未来にいくつもの希望を見られます。コロナ禍で日本各地の頑張る人々を取材しながら、有事とは苦しいだけでなく、普段気づかない宝物が見えてくる貴重な機会もあるのだ、と私の方が気づかされました。先ほども申し上げたように、お金で買えない、簡単に奪われないもの、目に見えない日本の宝物を、私一人一人が再確認し、しっかりと守り充実させていく。そこに未来のための投資をしていくことで、国の力を高めていく。私たちは、今、そんな時代に入ったように思います。